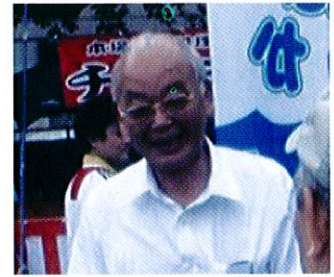
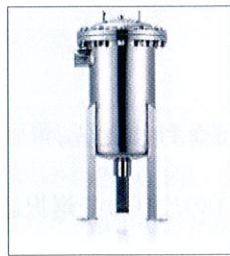


# 人も住まいも元気にしませんか？

今回は、ミネラル活水化装置を製造、販売している「株式会社クリスター」を紹介します。創業者である岩本藤光社長は、25年間「生命体に良い水」とはどんな水なのかを追い求めてきました。その結果、ミネラルのバランスが重要であるとの結論に達し、ただ水道水を濾過するだけでなく、ミネラルのバランスが取れた水を生成するシステム「ミネラルクリスター」を開発されました。



岩本社長



屋外設置ミネラルクリスター

『皆さん、ミネラルは足りていますか？』

ミネラルは、人間をはじめとする動物、植物、あらゆる生命の維持活動に絶対不可欠な栄養素です。しかしながら、ミネラルは無機物であるため生命体では生成できません。常に食べ物や飲み物から補給しなければならないのです。

岩本社長は、「皆さんが健康になって喜ばれることがやりがい」と目を細めて話されます。趣味は「仕事」とおっしゃるだけに、地道な研究を重ねた結果、公的な基準をクリアできました。今では500棟以上のビルやマンション、病院、介護施設に「ミネラルクリスター」をご愛用頂いています。暮らしの水すべてがミネラル水になることで、身体によいだけでなく、水回りの黄ばみや汚れも減少し洗浄力が高まるので、人も住まいも元気になるそうです。

また、受水槽循環の技術を転用することで足湯の製造にも成功されています。東日本大震災から半年後の2011年9月11日に開催された南相馬市復興イベントにボランティアとして「天然ミネラルの足湯ぼかぼかクリスター」の体験コーナーを設けたそうです。当日は、僅か5時間の開催時間の間に約200の方が体験し、「ぼかぼかしてきた」「膝や腰が楽になった」「いろんな人と話が出来て楽しい」と地元の皆さまから感謝して頂けたそうです。



天然ミネラルの足湯ぼかぼかクリスター in 南相馬市

「健康・食糧・環境保全」をテーマに掲げ、古稀を迎えた岩本社長は、さらなる次のステージへと昇り続けています。『ゆくゆくは、新しい農業が展開できる百姓をやりたい』とか。ミネラルクリスター水で育った栄養豊富な作物がどんな味がするのか楽しみです。

(文責：五十嵐 史絵)